

体験型サイエンスミュージアム ソニー・エクスプローラサイエンス
自分でつくった発電機を使って発電・蓄電して、電気のしくみを知ろう！

『つくって、わかる。発電・蓄電ワークショップ』

現在、CMでご紹介しているワークショップです。

3月2日(土)・3日(日)に実施

ソニーの体験型科学館「ソニー・エクスプローラサイエンス」(東京都港区台場1-7-1 メディアージュ5F)では、3月2日(土)と3日(日)の両日、子どもたちが自らの手で発電と蓄電を体験できるオリジナルの「振動型発電機(スティックジェネレーター)」を組み立て、電気エネルギーの原理や未来の供給方法などを楽しく学ぶ『つくって、わかる。発電・蓄電ワークショップ』を開催いたします。

東日本大震災をきっかけに、未来のエネルギー開発や私たちがどのようにそのエネルギーを活用していかなければならないかなど、電気エネルギー全般に対して大きな関心が集まっています。当ワークショップは、未来を担う子供たちと一緒に発電や蓄電のしくみを理解し、電力の有効利用や再生可能エネルギーを活用した発電方法について、ソニーのエンジニアが講師となって楽しく学びます。

記

<『つくって、わかる。発電・蓄電ワークショップ』実施概要>

- 【日時】 2013年3月2日(土)・3日(日)の両日 13:30~15:30
- 【内容】 発電と蓄電のしくみがわかるオリジナルの「振動型発電機(スティックジェネレーター)」を組み立て、電気エネルギーの原理について学びます。組み立てたキットで自分たちが発電した電気を集め、ミニチュアの街に明かりを灯したり、電車レースを行うことで、エネルギーの変換を自分の体を使って体験することができます。また、電磁誘導による発電方法のほか太陽光発電のしくみ(光電効果)についても、実験で解説します。
- 【会場】 ソニー・エクスプローラサイエンス内「サイエンスシアター」
※ワークショップ開催のため、サイエンスシアターでの3D映像の上映と、毎週末開催のサイエンスショー「サイエンスパトラー」ならびに「サバイバル〇×クイズ」は3月2日(土)と3日(日)は終日休止とさせていただきます。あらかじめご了承ください。
- 【参加者】 小学3年生~小学6年生の児童と保護者の2人1組 24組(計48名)
- 【参加費用】 無料(別途入場料大人500円、小人300円が必要)
- 【募集要項】 ソニー・エクスプローラサイエンス ホームページ(www.sonyexplorascience.jp)から申込
応募締切り:2013年2月21日(木)
応募者多数の場合には厳正なる抽選の上、2月26日(火)必着で当選者に参加証を発送します。



ソニーでは、50年以上にわたり、科学教育を通じて将来を担う子どもたちを支援する活動『ソニー・サイエンスプログラム』を行っています。現在では体験型サイエンスミュージアム「ソニー・エクスプローラサイエンス」(東京・北京)や「ソニー・ワンダーテクノロジーラボ」(ニューヨーク)などの施設展開や、工作や実験を通して子供たちの好奇心を刺激し、科学技術への興味関心を喚起するワークショップの開催等、様々な科学教育活動に取り組んでいます。

詳細はこちら:「ソニー・サイエンスプログラム」 <http://www.sony.co.jp/ssp/>

※TBS系列「THE 世界遺産」にてテレビCM放映中。上記「ソニー・サイエンスプログラム」のHPでも動画をご覧いただけます。



※2013年2月開催の「発電・蓄電ワークショップ」の様子(ソニー・エクスプローラサイエンス)

ソニー・エクスプローラサイエンス

- ◆住所: 〒135-8718 東京都港区台場 1-7-1 メディアージュ 5F
- ◆電話: 03-5531-2186(一般の方のお問い合わせ先)
- ◆公式URL: www.sonyexplorascience.jp
- ◆営業時間: 11:00~19:00(最終入場 18:30)
- ◆入場料金: 一般 大人(16歳~)500円、小人(3~15歳)300円

ソニー株式会社が運営する「ソニー・エクスプローラサイエンス」は、ソニーの電気電子製品やソニーグループのエンタテインメント・コンテンツ(映画、音楽、ゲームなど)に活用される最新技術を楽しむ学べる体験型科学館です。

